ほっとスマイル

～ほけんだより～　NO．33

２０２１．３．２２（月）
加東市立社中学校
保健室

エスディージーズ
「SDGｓ」
持続可能な開発目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国連が決めた2030年までに世界の人々が達成しなければならない１７の目標

前回のほけんだよりで紹介した「SDGｓ」。感想を教えてくれたみなさん、ありがとう。「テレビで見た！」という声も聞き、社会全体で考えよう！という動きが広がっているように感じます。来年度から使う教科書には「SDGｓ」に関する内容が以前より書いてあるそうですよ。「知る、考える」きっかけはいたるところにあります。そのきっかけをぜひ自分のものにしてほしいと思います。

今回は、前回紹介した１７の目標のうちの「５　ジェンダー平等を実現しよう」について、考えたいと思います。

そもそも、「ジェンダー」って何？

ジェンダーとは、からだの性別に対して、**社会的・文化的につくられる性別のこと**です。「男らしさ、女らしさ」という表現もそうで、例えば「男＝外で仕事、女＝家庭を守る」、「男らしい＝たくましい、女らしい＝おしとやか」という考えも社会が作りあげたものです。育児をする男性を「イクメン」と呼ぶのも、「育児は女性がするもの」という前提があるから出てくる言葉ですよね。

知ってる？日本の「ジェンダー」に関する課題

① 日本の「５　ジェンダー平等を実現しよう」達成度は、2020 年度まで４年連続「達成にほど遠く」「現状維持の傾向にある」という評価でした。特に課題だと言われているのが、女性国会議員の人数、男女の賃金差、家事・子育てなど無賃労働時間の男女差です。

② 日本の男女格差は、１５３国中１２１位（ジェンダーギャップ指数、2020 年）と先進国では最低レベルなのです。

SOGIE（ソジー）

SOGIE は変わっていく可能性もあるし、自分の SOGIE が分からない人もいます。

「ありのままがあたりまえ」の仲間づくり、学校づくりをしよう！

SOGIE（ソジー）とは、性の多様性です。からだの性のほかに、おもう（感じる）性、あらわす性、好きになる性があり、これらの組み合わせによって一人ひとりの性のあり方が決まります。一人ひとり違う個性なのですよ。

あなたは、あなたのままでいい。

いろんな色、いろんな形。それぞれの色で、その時々で輝く！**それぞれ生まれ持ったものも違えば、幸せのカタチも違います。**誰かと比べたり、誰かに言われた何かになろうとしたりせず、自分らしさを大切に。

人をジャッジせず、理解し尊重しあえる関係に。

クラスや学校が、**誰もが安心して自分らしくいられる場所**であるためにはどうしたらいいのだろう？一人ひとりが違うからこそ、支えたり支えられたりしながら生きることって大切なのだと思います。